

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課 19学校教育課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	13190	事務事業コード	1983
事務事業名	心の教育支援事業			開始年度	平成25	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	佐渡市不登校児童生徒訪問指導員規則 佐渡市適応指導教室設置要綱 佐渡市いじめ問題対策連絡協議会等条例		
将来ビジョン	5. 佐渡活性化のための人材の育成・確保 (2)地域や産業のための人材の育成・確保					H26:重点●政策○	-	
H27教育行政方針	【学校教育の推進】 2. 郷土を愛し、夢と誇りをもつ教育の充実 生きがいを見つけ、自立を目指す教育の充実					H27:重点●政策○	●	
H28教育行政方針	1. 学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進					H28:重点●政策○	●	
事業概要	○心の教室相談員事業:中学校6校に、いじめ・不登校等の悩みを相談できる相談員を配置する。心の健康チェックアンケートを実施し、いじめ、不登校の早期発見につなげる。 ○不登校児童生徒訪問指導事業 ○適応指導教室運営事業:適応指導教室(あすなる教室)の運営、いじめ不登校電話相談							
対象	児童、生徒							
意図(対象をどのようにしたいか)	学校生活で支障をきたす問題を早期に解消し、不登校やいじめ等問題行動の早期改善を図る。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度実績値	27年度(評価年度)		28年度目標値	29年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	不登校児童生徒数	人	57	50	54	50	45	35
算式	-							
	いじめ認知件数	件	21	18	24	18	18	18
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H26決算額	H27決算額		H28当初予算額	H29以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性	
1	心の教室相談事業		7,602	7,614		7,912	予算	維持	○
	指標	相談件数	件	2344	3000	1199	2500	事業	
2	不登校児童生徒訪問指導事業		1,823	677		2,968	予算	維持	○
	指標	訪問件数	件	272	432	95	300	事業	
3	適応指導教室運営事業		3,629	3,578		3,771	予算	維持	■
	指標	入級者数	人	6	5	6	8	事業	
4	あいさつ運動		-	184		0	予算	維持	■
	指標	実施校	校	-	37	37	37	事業	
事業費の合計(千円)			13,054	12,053		14,651			
財源内訳	国庫支出金		0	0		0			
	県支出金		0	0		0			
	地方債		0	0		0			
	その他		0	0		0			
	一般財源		13,054	12,053		14,651			

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A: 適正である B: 検討の余地あり C: 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	心の教室相談事業	B	C	B	相談員の確保が課題であり、現在の相談員、訪問指導員をケアしながら、各種関係者から情報を集め、新相談員を確保していこうと考えている。
2	不登校児童生徒訪問指導事業	B	C	B	指導員訪問のニーズを増やすため、不登校児童生徒の保護者に訪問指導員制度に対する理解を深めてもらう。保護者の理解を得るために子若センターと連携をより一層図る必要がある。
3	適応指導教室運営事業	B	B	B	不登校の児童生徒を適応指導教室に結びつけるための学校、家庭等との連携を図る一方、適応指導教室を広く周知する。
4	あいさつ運動	B	B		平成27年度から実施しているあいさつ運動を定着させ、あいさつのおもてなしを行う運動を全島で行う。

Action		◆今後の事務事業の方向性◆		
評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	不登校や問題行動の早期解決を図るため、心の健康チェックアンケート等学校との連携を密にする必要がある。あいさつ運動を定着させ、あいさつのおもてなしを行う運動を全島で行う。			